**「生活習慣病予防のための機能性食品開発に関する研究会」**

**ご 案 内**

「**生活習慣病予防のための機能性食品開発に関する研究会**」のさらなる発展にむけて

特定非営利活動法人 近畿バイオインダストリー振興会議

　「生活習慣病予防のための機能性食品開発に関する研究会」は委員長である京都府立医科大学大学院 教授 内藤裕二先生のもとで、臨床医・各専門分野の第一人者と開発者との連携と相互理解により、医師が認め消費者に期待される機能性食品の開発・商品化を通じて、高齢化社会における健康の維持、疾病・老化の予防、食産業の発展に寄与することを目的として、２００６年から活動をしてまいりました。

そのために、臨床医・各専門分野の専門家による食品の生活習慣病予防のための役割の解説や、健康食品の現状と将来などについて詳しく解説をいただいています。また、会員の皆様等が持つシーズを発表して、意見交換する場を設け、一定の成果を上げてまいりました。

今後、健康食品・化粧品分野の市場の更なる発展を遂げていくためには、健康食品の信頼性を高め、健康食品の利用方法、その効果・効能についての理解を深めていく必要があります。特に、「くすり」との調和的な活用は、健康食品の信頼性を高めるうえで、最も重要な課題です。そこで、薬科大学とも協力して「くすり」の専門家である薬剤師も含め、健康食品が「予防医学・代替医療」として有効に活かされていくよう、「関西くすりと食品研究機能フォーラム」「日本くすりと食品機能フォーラム」に講師を推薦し、科学的根拠に基づいた機能性、有効性および安全性を議論し、健康食品の信頼性を高める場にしたいと考えております。

具体的には、

１．医師など各専門分野の第一人者に疾病の発症機序とそれに対する食品の役割について詳しく解説をいただきます。

　　　　　テーマ：未病バイオマーカーを研究するに設定し、腸管免疫と筋肉生理　血管・毛細血管　脳神経科学の分野への関係を議論してまいります。

委員長の京都府立医科大　教授　内藤先生にモデレーターとしてお願いし、

毎回トークセッションを行います。

２．会員の皆様には研究会に参加できるとともに、委員の先生方への相談など、近畿バイオインダストリー振興会議を通じで自由なアクセスが可能です。

３．会員の皆様等が持つシーズを公開発表し、医師、食品開発企業、薬局・薬剤師との交流を進めます。

皆様の深いご理解とご協力をよろしくお願い申しあげます。

◆　参加費：

NPO法人近畿バイオ会員企業　　　５万円／年

NPO法人近畿バイオ非会員企業　１０万円／年

◆　本件の問い合わせ先：NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議

高田清文・大嶋真由子

　　　　　　　　　　　　　TEL：06-4963-2107 FAX：06-4963-2127

　　　　　　　　　　　　E-.mail：moshima@kinkibio.com

**送付先：FAX：06-4963-2127（大嶋宛）**

**E-mail：moshima@kinkibio.com**

**生活習慣病予防のための機能性食品開発に関する研究会　入会申込書**

年　　月　　日

特定非営利活動法人

近畿バイオインダストリー振興会議

理事長　坂田　恒昭　殿

「生活習慣病予防のための機能性食品開発に関する研究会」

に下記の通り入会申し込みます。

**貴　社　名**

記

・研究会登録者（代表者）

氏　　　名

所属・役職

所在地　〒

TEL・FAX

E-mail

・研究会登録者

氏　　　名

所属・役職

所在地　〒

TEL・FAX

E-mail

・研究会登録者

氏　　　名

所属・役職

所在地　〒

TEL・FAX

E-mail